

回復への道

⑦

ギャンブル王国 かごしま 依存症と闘う

本人や家族が懸命に取
り組んでいるギャンブル
依存症の克服。パチンコ
業界も手をこまぬいてい
るわけではない。

パチンコ店の組合やメ
ーカーなどパチンコ産業
の14団体は、依存問題相
談機関「リカバリーサポ
ート・ネットワーク」(R
SN・沖縄県西原町)に、
年間約2800万円の資
金援助をしている。鹿児
島県遊技業組合も「パチ
ンコのめり込みは業界全
体の責任」(岡田陽一専
務理事)との認識から、
資金援助の一翼を担う。
RSNは、パチンコ業
界が中心となって200
6年に設立された。相談
は電話が中心。11年度は
893件の相談があり、

業界も立ち直りを支援

鹿児島県からは32件だっ
たという。75%が初めて
相談する人で、相談員が
話を聞きながら、問題点
を整理し解決法を探る。
RSN代表で精神科医

西村直之さん(46)は
「ここではギャンブル依
存症という言葉は使わな
い」と話す。依存症の線
引きが難しい上に、依存
症という言葉に相談者が
抵抗を感じ、敷居が高く
は、5300件以上。西

村さんは、潜在的にはま
だまだいるとみている。
「どんな娯楽でも全体の
1〜2%の人が何らかの
問題を持つてしまっ。パ
チンコ人口1500万人
と考えると15万人強。潜
在的に問題がある人が5
倍いると考えると70万
から100万人になる」と
指摘する。

全国から相談を受ける
中、鹿児島県民の特徴を
い

多くが、対人関係をつ
まくとれず、社会に出
ることができない。1人で
遊べるパチンコは、居心
地のいい空間になり、社
会からの「逃避」の場
なっていると指摘する。
「依存というよりは社会
への適応障害。回復プロ
グラムも当然異なっ

鹿児島県内のパチンコ店内にも掲示してあるリカバリーサポート・ネットワークのポスター

パチンコ依存症とは、
パチンコをプレイする問題です。
ひとりでも悩まず、
お電話ください。

パチンコは、
適度に楽しむ
遊びです。

相談窓口
050-3541-6420
ホームページ
http://rsn-sakura.jp/

特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク

のめり込みの背景にあ
るのは、仕事や学業、子
育て、介護などさまざま
なストレス。基本的に「対
人関係」の問題だ。とこ
ろが、逃避の場のはずだ
ったパチンコで、新たに
借金などの問題を抱えて
しまう。「それを相談す
る人がいないから、問題
が長引く」と分析する。
多くの相談を受けてき
た西村さんは問題提起す
る。「劇的に治す方法は
ない。のめり込みに陥っ
た背景や地域事情など、
一人一人の状態に合わせ
たサポートを考える必要
がある」

多くの相談を受けてき
た西村さんは問題提起す
る。「劇的に治す方法は
ない。のめり込みに陥っ
た背景や地域事情など、
一人一人の状態に合わせ
たサポートを考える必要
がある」

かごしま
湧水米

名水の郷から生まれた
かごしま湧水米

湧水町
☎0995-74-3111

第3480回ナンバース・宝くじ (11日)	【ナンバース3】 612
ストレート	83,400円(71)
ボックス	13,900円(566)
セット・ストレート	48,600円(206)
セット・ボックス	6,900円(1,080)
ミニ(下2ケタ)	8,300円(380)
【ナンバース4】 3712	
ストレート	703,800円(42)
ボックス	29,300円(341)
セット・ストレート	366,500円(112)
セット・ボックス	14,600円(1,782)

富士通社員向け
労働相談始まる

鹿児島など

薩摩川内市入来の富士通インテグレート九州工場は、2014年閉鎖を受け、鹿児島県など11日、同市で特別労働相談会を開いた。2人が相談に訪れ、社会保険労務士が保険や生活設計について応じた。

県外への転籍を考え、20日のいずれも午前10時〜正午と午後1〜4時に開かれる。

用保険や年金の窓口を紹介してもらった。話すことで方向性が固まった。健康保険につ

いて質問した40代男性は「2年前に家を建て、来年は子どもの高校受験も控える。県から出ることはできない」と話した。

相談会は、同市の入来保健センターで13、17、19、21日、さつま町役場で12、14、16、20日のいずれも午前10時〜正午と午後1〜4時に開かれる。